

ガンマ波サウンドケア

kikippa™

取扱説明書



Pixie Dust Technologies, Inc.™

はじめに

このたびは、ガンマ波サウンドケア kikipa をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

お使いになる前に、本製品の使用方法や「安全にお使いいただくために」をよくお読みになり、内容を充分理解してから正しくお使いください。

本書について

- お読みになった後は、いつでもすぐに取り出せるように大切に保管してください。
- 説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更する場合があります。
- 本製品に接続できる音声出力機器を「テレビ」と総称しています。

ガンマ波サウンドについてのご注意

本製品は、テレビの音声に独自のアルゴリズムによる加工を施した「ガンマ波サウンド」を出力します（特許出願済み）。あらかじめ、以下の内容をご確認の上、ご利用ください。

本製品が出力する音声に変化したり、音源によっては劣化したように感じられる場合があります。

これは本製品の特性によるもので、故障ではありません。

耳を刺激するような大きな音量で長時間聞き続けしないでください。

聴力に恒久的な障害が発生する可能性があります。

体調に異変を感じた際は、速やかに使用を中止し、医師に相談してください。

ガンマ波サウンドの聴取による疲労度や不快感には個人差があります。

疲労を感じた場合などには聴取を中止するか、一時的にガンマ波サウンドモード（音声加工機能）を OFF にしてください。

ガンマ波サウンドは、大音量あるいは長時間の聴取によって疾病が治癒したり、より健康が増進したりするものではありません。

ガンマ波サウンドは、普段テレビをご覧になっている音量でご利用ください。ガンマ波サウンドモード（標準）の場合は1日に1時間を目安にご利用ください。

スピーカーを耳に近づけて使用しないでください。

テレビの近くに設置し、通常テレビをご覧になる距離でご使用ください。

本製品は音声ができる限り聞き取りにくくならないような独自の処理をおこなっていますが、音源によっては聞き取りにくい場合もあります。

音声などが聞き取りにくい場合は一時的にガンマ波サウンドモードを OFF にしてご利用ください。

ガンマ波サウンドは胎児や乳幼児への利用は推奨していません。

小さなお子様や妊娠中の方がいる場所ではガンマ波サウンドモードを OFF にしてご利用ください。

本製品はペットに対応した設計とはなっておりません。

ペットと一緒に楽しめる場合は一時的にガンマ波サウンドモードを OFF にしてご利用ください。

本製品には通信機能が内蔵されています。地下室などの通信ができない環境ではガンマ波サウンドは利用できません。

商標について

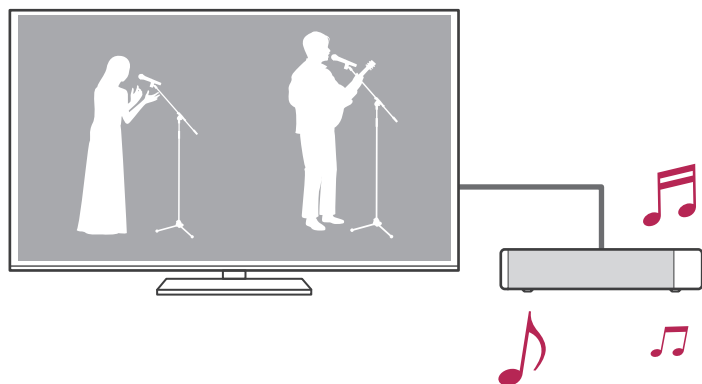
- kikipa 及び関連するロゴは、ピクシーダストテクノロジーズ株式会社の商標又は登録商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

もくじ

はじめに	2
こんなことができます	6
箱の中身を確認する	8
各部の名前とはたらき	9
リモコンの準備	12
設置する	14
ランプの表示	21
よくあるご質問	22
故障かな？と思ったら	26
おもな仕様	30
安全にお使いいただくために	32
使用上のご注意	40
保証書	41
利用規約	42

こんなことができます

ガンマ波サウンドを聞く



テレビの音声に独自のアルゴリズムによる加工を施した「ガンマ波サウンド」を聞くことができます。

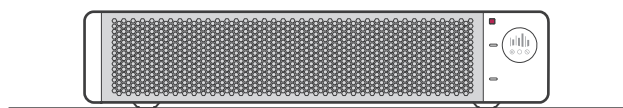
ウェブサイトでガンマ波サウンドモードの利用時間や利用状況を見る



ガンマ波サウンドモードを利用した時間や本製品の利用状況をウェブサイトまたはSNSで確認できます。ご利用にあたっては、kikipa ウェブサービスのご登録が必要です。スピーカー本体底面のQRコードをスマートフォンなどで読み取って、お手続きしてください。

※ 通信料金はおお客様のご負担となります。

リモコンで操作する



リモコンを使って、ガンマ波サウンドモードの ON/OFF や強さを簡単に切り替えることができます。

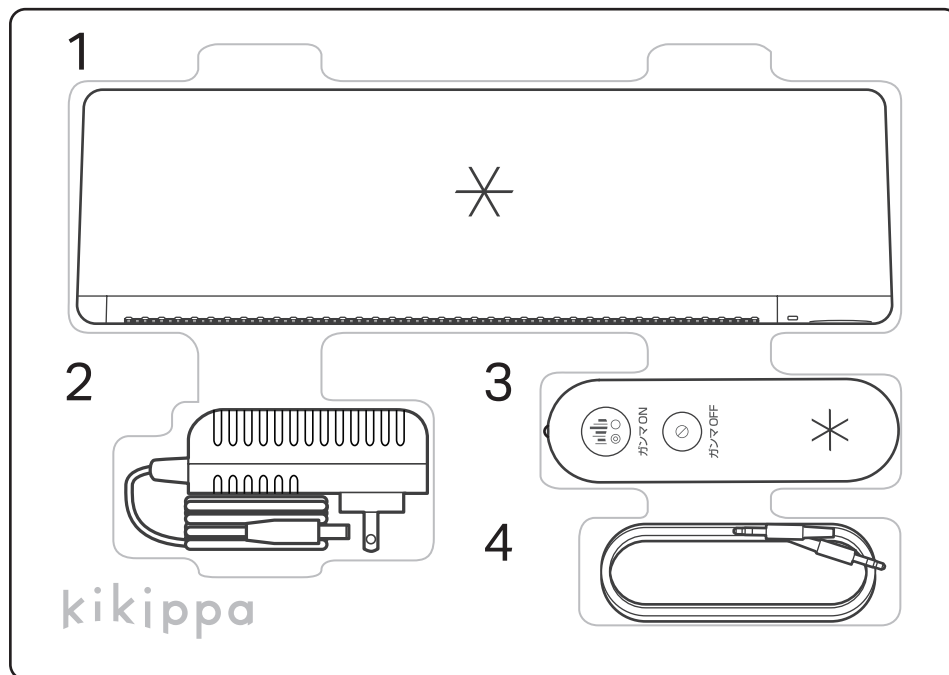


ヘッドホンや外部スピーカーから音を出す



ヘッドホンやお手持ちのスピーカーをつないで、「ガンマ波サウンド」をお楽しみいただくこともできます。

箱の中身を確認する



1 スピーカー本体 (1)

3 リモコン (1)

2 ACアダプター (1)

4 オーディオケーブル (1)

()は個数です。



単4形乾電池 (お試し用) (2)



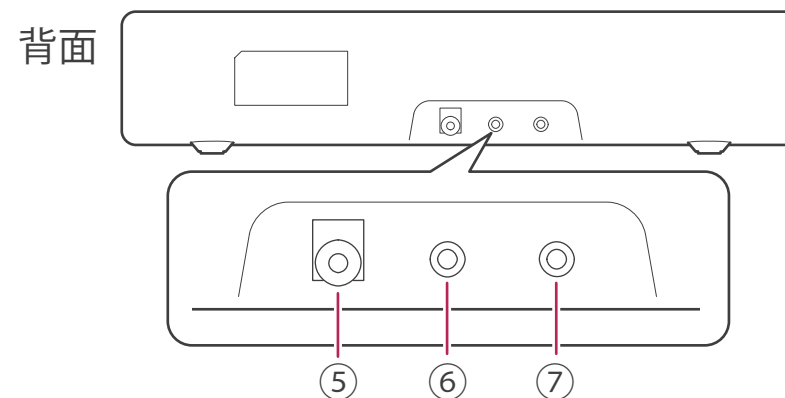
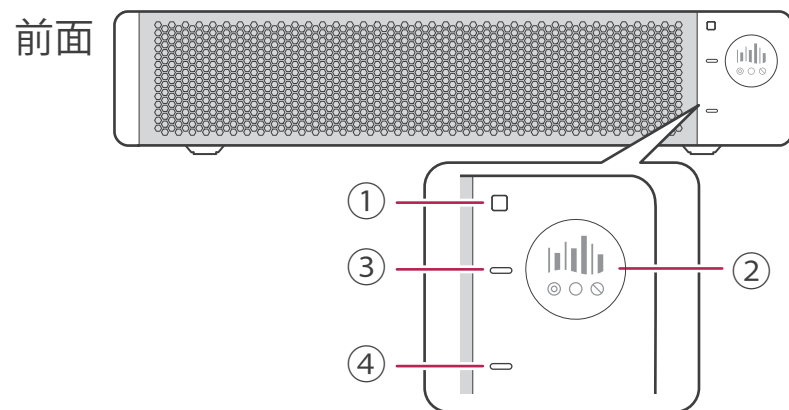
取扱説明書 (本書) (1)



はじめにお読みください (1)

各部の名前とはたらき

スピーカー本体

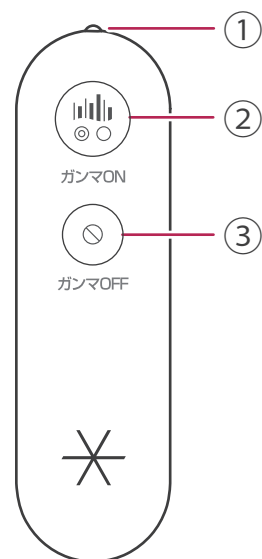


番号	名前	はたらき
①	信号受信部	リモコンからの赤外線信号を受信します。
②	ガンマ波サウンド切り替えボタン	ガンマ波サウンドモード OFF → ガンマ波サウンドモード（標準） → ガンマ波サウンドモード（弱） → ガンマ波サウンドモード OFF…の順に切り替えます。
③	ランプ 1	ガンマ波サウンドモードの状態を表示します。
④	ランプ 2	スピーカー本体の状態を表示します。
⑤	AC アダプター接続端子	AC アダプターを接続する端子です。
⑥	音声入力端子	付属のオーディオケーブルを接続する端子です。
⑦	音声出力端子	ヘッドホンや外部スピーカーのケーブルを接続する端子です。



番号	名前	はたらき
⑧	問い合わせラベル	製品についてご不明な点などがあれば、記載の電話番号（通話料無料）にご相談ください。
⑨	シリアル番号ラベル	お客様の製品固有の番号が記載されています。お問い合わせの際に必要なことがあります。 kikippa ウェブサービスへの登録は、こちらに記載の QR コードをスマートフォンなどで読み取って、お手続きしてください。

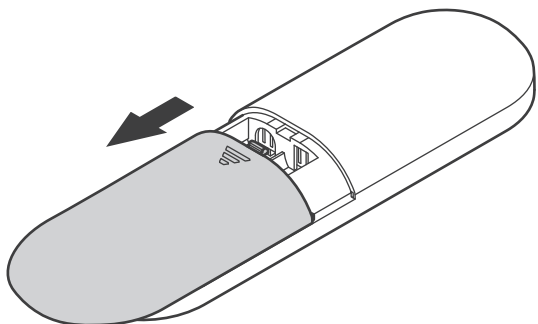
リモコン



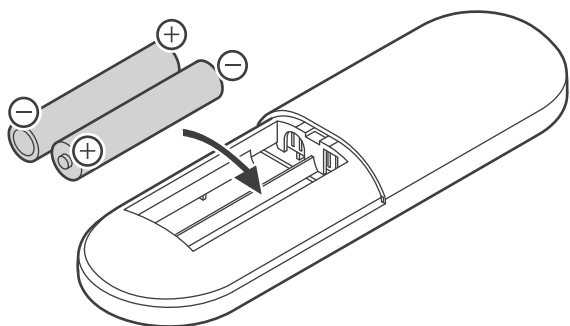
番号	名前	はたらき
①	信号送信部	赤外線信号を送信します。
②	ガンマ ON ボタン	ガンマ波サウンドモードが OFF のとき： ガンマ波サウンドモード（標準）で動作します。 ガンマ波サウンドモードが ON のとき： ガンマ波サウンドモードの強さ（標準 / 弱）を切り替えます。
③	ガンマ OFF ボタン	ガンマ波サウンドモードを OFF にします。

リモコンの準備

1 リモコンの電池カバーを取り外します



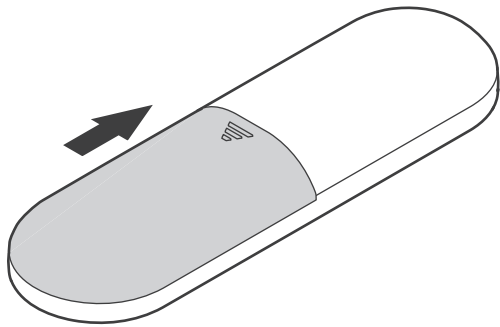
2 乾電池をリモコンに入れます



ご注意

- 乾電池の ⊕、⊖ を確かめて入れてください。
- 乾電池を交換するときは単4形乾電池をご使用ください。

3 リモコンの電池カバーを取り付けます

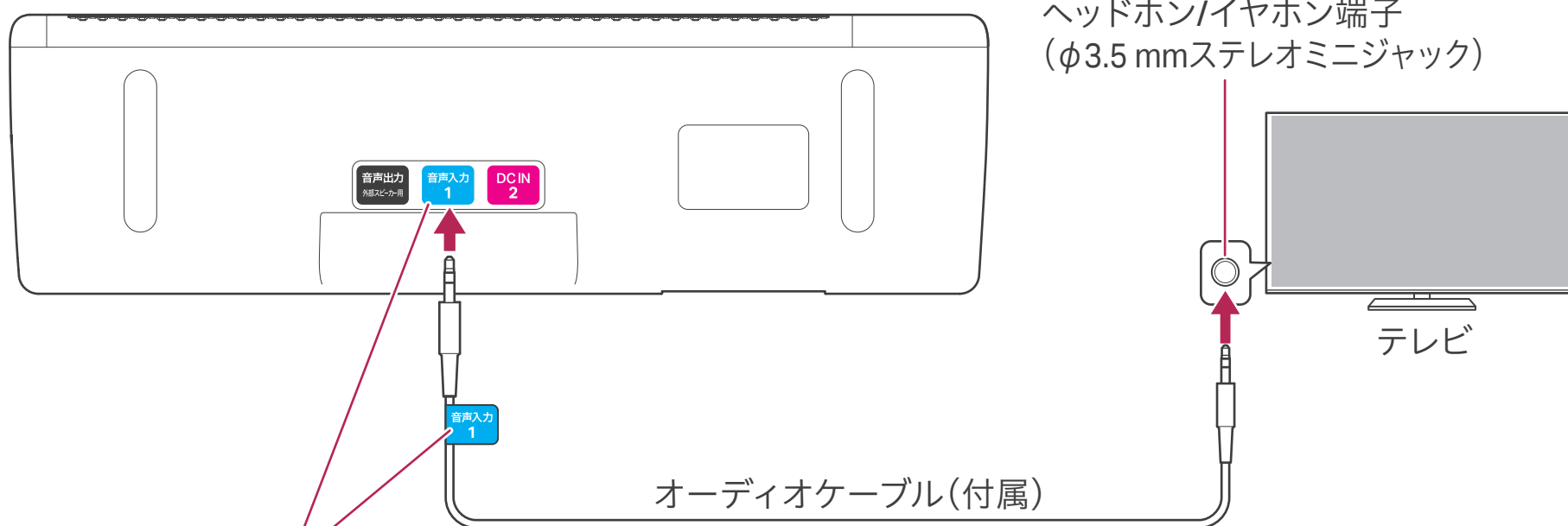


設置する

1 付属のオーディオケーブルをスピーカー本体とテレビに接続します

テレビの電源が OFF であることを確認し、スピーカー本体を裏返してから作業を行ってください。

スピーカー本体(底面)



「オーディオケーブルのラベル」**音声入力 1** と「スピーカーのラベル」**音声入力 1** が合うように接続してください。

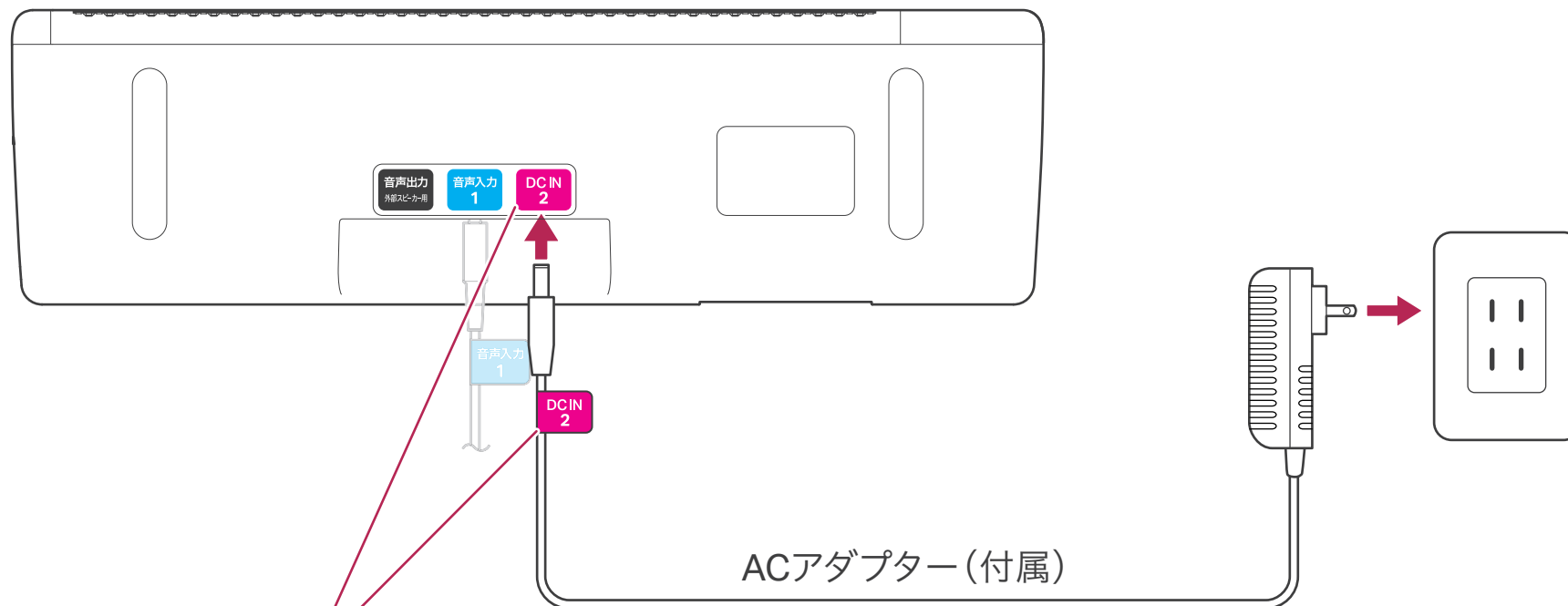
ご注意

AC アダプターを接続したあとにオーディオケーブルを接続すると、スピーカー本体から大きなノイズが出ることがあります。

2 付属の AC アダプターをスピーカー本体とコンセントに接続します

スピーカー本体を裏返してから作業を行ってください。

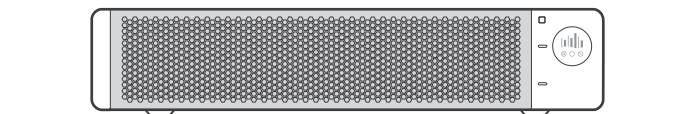
スピーカー本体(底面)



「ACアダプターのラベル」**DC IN 2**と「スピーカーのラベル」**DC IN 2**が合うように接続してください。

3 スピーカー本体を平らな場所に置きます

テレビの近くに設置し、通常テレビをご覧になる距離でご使用ください。



4 テレビの電源を ON にして、スピーカー本体から音を出します

テレビのリモコンなどで音量を調整してください。本製品では音量を調整できません。

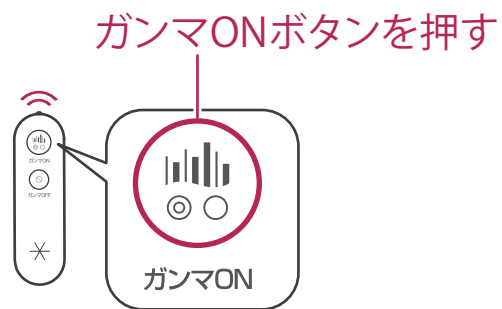
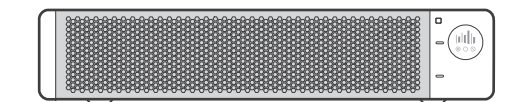


スピーカー本体から音が出ないときは

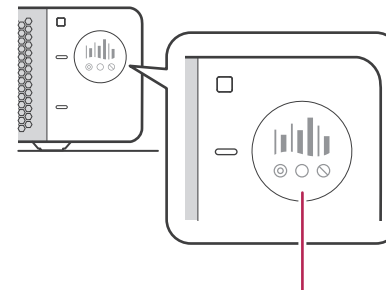
テレビで、ヘッドホン/イヤホン端子から音が出ない設定になっていないか確認してください。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

5 ガンマ波サウンドモードを ON にします

リモコンで操作する場合



スピーカー本体で操作する場合

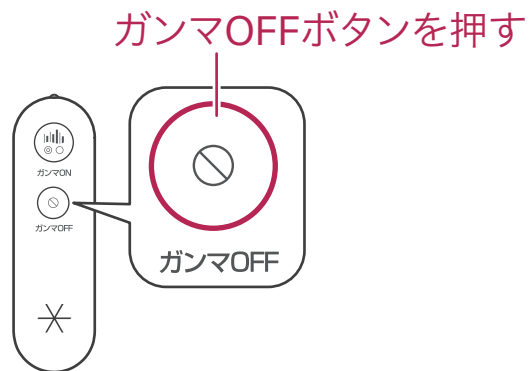


ガンマ波サウンド切り替えボタンを押す

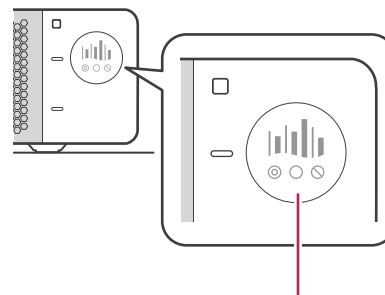
ガンマ波サウンドモードが ON になり、「ガンマ波サウンド」が聞こえます。

ガンマ波サウンドモードを OFF するには

リモコンで操作する場合

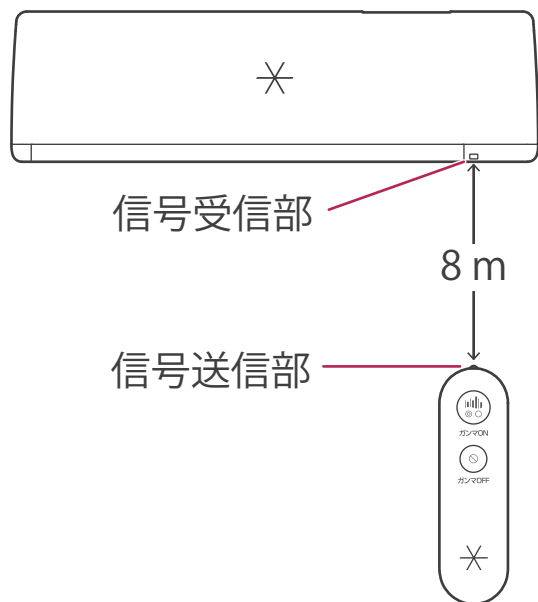


スピーカー本体で操作する場合



ガンマ波サウンド切り替えボタンをランプ1が消灯するまで繰り返し押す

リモコンの操作範囲

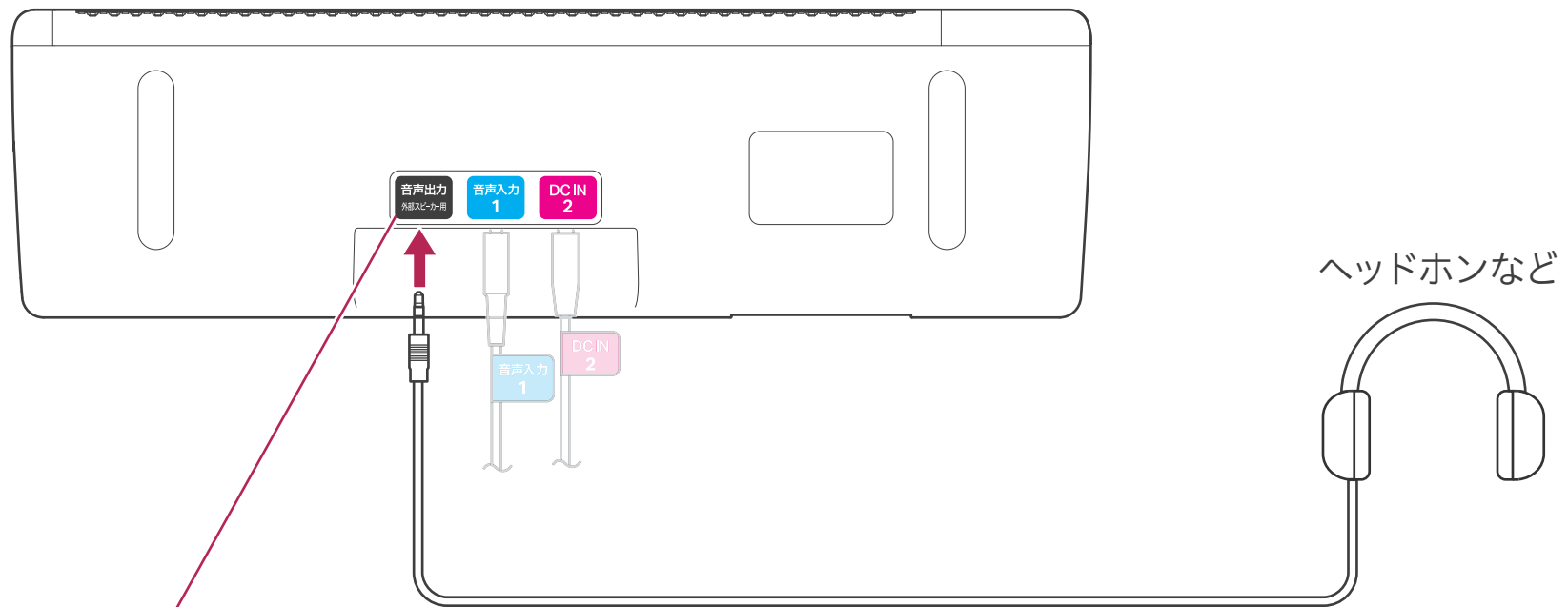


リモコンをスピーカー本体の信号受信部に向けてください。

ヘッドホンや外部スピーカーで聞くには

ヘッドホンや外部スピーカーのケーブルをスピーカー本体に接続します。
スピーカー本体を裏返してから作業を行ってください。

スピーカー本体(底面)



「スピーカー本体のラベル」**音声出力**
外部スピーカー用 に接続してください。

ご注意

接続時に大きなノイズが出たり、音声が大音量で出力される可能性があるため、ケーブルをスピーカー本体に接続するときはヘッドホンを耳に装着したまま接続しないでください。テレビを OFF にするかテレビの音量を最小にしてから接続してください。

電源の ON/OFF について

本製品に電源ボタンはありません。テレビから音声入力があると自動的に本製品の電源が ON になります。テレビの電源を OFF または一定時間音声入力がないと自動的に本製品の電源も OFF になります。

ランプの表示



ランプ 1

点灯	本体の状態
消灯	ガンマ波サウンドモードが OFF になっています。
点灯 (青色)	ガンマ波サウンドモード (標準) になっています。
点灯 (白色)	ガンマ波サウンドモード (弱) になっています。
点灯(オレンジ色)	ガンマ波サウンドが利用できません。 「故障かな?と思ったら」(26 ページ) を参照してエラーの内容を確認してください。

ランプ 2

点灯	本体の状態
点灯 (緑色)	正常に動作しています。
消灯	電源が OFF になっています。
点滅 (紫色)	アップデートの処理中です。 アップデートが完了するまで、AC アダプターの抜き差しや操作をしないでください。
点滅(オレンジ色)	エラーが発生しています。 「故障かな?と思ったら」(26 ページ) を参照してエラーの内容を確認してください。

よくあるご質問

Q 「ガンマ波サウンド」とは何ですか？

A テレビやラジオなどの音声に、独自のアルゴリズムによる加工を施した音です。

Q 「ガンマ波サウンド」はどのように聞こえるのですか？

A 個人差がありますが、ブルブルした震えるような音に聞こえたり、あるいは慣れるまでは多少耳ざわりな音に感じられる場合もあります。

Q ガンマ波サウンドの効果が得られやすい番組はありますか？

A 一般に、音楽番組など低音から高音までが豊富に含まれるような番組でガンマ波サウンドの加工効果がより大きくなります。

Q 反響の大きい部屋や騒音がある環境で聞いても問題はありませんか？

A ガンマ波サウンドの加工効果を最大限保ったままの音を耳元に届けるために、できるかぎり反響が少ない静かな空間での使用をおすすめします。

Q 補聴器あるいは人工内耳を使用していますが、本製品を使用しても問題はありませんか？

A 問題ありません。ただし、テレビの音声などの聞き取りに支障がある番組では、一時的にガンマ波サウンドモードを OFF にしてご利用ください。

Q 難聴があるのですが、使用しても問題はありませんか？

A テレビの音声などの聞き取りに支障がある番組では、一時的にガンマ波サウンドモードを OFF にしてご利用いただくか、設置場所の調整あるいは補助的な機器の併用をご検討ください。

Q 自動車の中や屋外などで使用しても問題はありませんか？

A 本製品は室内での利用を想定しております。通常の室内以外の高温になる場所や、電源が不安定な場所で使用すると本製品が破損するおそれがあります。

Q ガンマ波サウンドはどのくらいの時間聞けばいいのでしょうか？

A ガンマ波サウンドモード（標準）の場合は1日1時間程度を目安にご利用ください。ただし、ご覧になる番組などによって耳元に届くガンマ波サウンドの加工効果は増減する場合があります。

Q ガンマ波サウンドモード（標準）とガンマ波サウンドモード（弱）はどのくらい違いがありますか？

A ガンマ波サウンドモード（弱）では、加工の度合いをガンマ波サウンドモード（標準）の半分程度に抑えて、聞きやすさを重視しています。

Q どのくらいの音量で聞けばよいですか？ 大きな音の方がガンマ波サウンドの効果が大きくなりますか？

A 普段テレビをご覧になっている音量でご利用ください。音量を大きくしてもガンマ波サウンドの加工効果が大きくなるものではありません。

Q 同じ部屋で 2 台同時に利用しても問題はありませんか？

A ガンマ波サウンドの加工効果が低下する場合がありますので、同じ部屋でのご使用はおすすめしません。

Q テレビ以外の機器の音を入力しても問題はありませんか？

A スピーカー本体の音声入力端子（3.5 mm ステレオミニジャック）に入力できれば使用できます。ただし、音源によっては音が聞きにくくなったり、あるいはガンマ波サウンドの加工が十分に機能しない場合もあります。

Q イヤホンや肩掛けスピーカー等の外部機器を接続して使用できますか？

A スピーカー本体の音声出力端子に接続してご利用ください。ただし、ケーブルに足を引っ掛けたりすることによる転倒やスピーカー本体の落下にご注意ください。

Q テレビに 3.5 mm 音声出力端子がないのですが、どうすれば良いのでしょうか？

A 本製品はアナログ入力のみに対応しています。テレビにアナログ出力端子が搭載されていない場合は、光デジタル信号等をアナログ信号に変換する市販のアダプターをご使用ください。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

Q アップデートとはなんですか？

A 本製品を最新のバージョンに更新する処理です。更新は自動的に適用されますので、常に本製品を最新の状態でお使いいただけます。これにより、最新の研究などに基づいたガンマ波サウンドをいつもお使いいただけます。更新内容はウェブサイトなどでご確認いただけます。

故障かな？と思ったら

kikippa カスタマーセンターにご相談になる前に、以下の項目をご確認ください。

こんなときは	原因	対処方法
ガンマ波サウンドの加工がかからない (ランプ1が消灯している)	ガンマ波サウンドモードがOFFになっている。	スピーカー本体のガンマ波サウンド切り替えボタンまたはリモコンでガンマ波サウンドモードをONにしてください。
ガンマ波サウンドの加工がかからない (ランプ1が白色で点灯している)	ガンマ波サウンドモード(弱)に設定されている。	ガンマ波サウンドモード(弱)を利用中です。視聴されるテレビ番組等によってはガンマ波サウンドの加工効果が感じられない場合がありますので、スピーカー本体のガンマ波サウンド切り替えボタンまたはリモコンでガンマ波サウンドモード(標準)に切り替えてください。
ガンマ波サウンドの加工がかからない (ランプ1がオレンジ色で点灯している)	通信ができない。	ガンマ波サウンドの利用には安定した通信環境が必要です。スピーカー本体を移動させるなどして通信環境が良い状態にしてください。
	サービス利用料が支払われていない。	月額サービスを解約されている、またはお支払いが正しく処理されていないためガンマ波サウンドを利用することができません。契約の状況については kikippa カスタマーセンターにお問い合わせください。

こんなときは	原因	対処方法
音が出ない (ランプ2が緑色に点灯している)	オーディオケーブルが正しく接続されていない。	テレビとスピーカー本体を接続し直してください。オーディオケーブルは奥までしっかりと差し込んでください。詳しくは「設置する」(14ページ)を確認してください。
	テレビの音量が最小になっている。	テレビの音量を大きくしてください。
音が出ない (ランプ2が消灯している)	電源が正しく接続されていない。	ACアダプターを接続し直してください。ACアダプターは奥までしっかりと差し込んでください。詳しくは「設置する」(14ページ)を確認してください。
	スピーカーが故障している可能性がある。	ACアダプターを抜いて、kikipaカスタマーセンターにご連絡ください。
音が出ない (ランプ2がオレンジ色で点滅している)	スピーカーが故障している可能性がある。	ACアダプターを抜いて、kikipaカスタマーセンターにご連絡ください。
音が出ない (ランプ2が紫色で点滅している)	本体ソフトウェアの更新中である。	ACアダプターを抜かずにそのままお待ちください。

こんなときは	原因	対処方法
音が途切れる、ノイズが出る	オーディオケーブルの接触が悪い。	テレビのヘッドホン/イヤホン端子とスピーカー本体にオーディオケーブルがしっかりと奥まで差し込まれているか確認してください。また、オーディオケーブルを何度か抜き差しすると接触が良くなる場合があります。
	電磁波を発する機器の影響を受けている。	無線機器や電子レンジなど電磁波を発する機器がある場合は、その機器からスピーカー本体を離してください。
本体の電源が勝手に切れる (ランプ2が消灯している)	テレビの音量が小さく、電源OFFに切り替わった。	テレビの音量を大きくしてください。
音量が小さい	テレビの音量が小さい。	本製品には音量調整の機能がありません、テレビ側で音量を調整して使用してください。 詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。
音が割れる	テレビの音量が大きすぎる。	テレビの音量が大きすぎるとスピーカー本体からの音が割れることがあります。テレビの音量を小さくしてください。

こんなときは	原因	対処方法
リモコンで操作できない	リモコンの信号がスピーカー本体に届いていない。	リモコンとスピーカー本体の間の障害物を除いてください。リモコンの操作範囲内から操作していることを確認してください。詳しくは「リモコンの操作範囲」(18 ページ)を確認してください。
	リモコンの電池が正しく装着されていない。	リモコンの電池の向きを確認してください。詳しくは「リモコンの準備」(12 ページ)を確認してください。
	リモコンの電池が切れている。	リモコンの電池を交換してください。リモコンに使用できる電池は単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池です。詳しくは「リモコンの準備」(12 ページ)を確認してください。

おもな仕様

型番	PDAS001
本体	
寸法	約 300 mm (W) × 61 mm (H) × 86 mm (D)
質量	約 880 g
電源	
定格入力 (電圧 / 電流)	DC 12 V / 3 A
AC アダプター	AC100 V ~ 240 V (50/60 Hz)
スピーカーユニット	(W) 100 mm × (H) 45 mm (L、R)
入力端子	φ 3.5 mm ステレオミニジャック x 1
出力端子	φ 3.5 mm ステレオミニジャック x 1
実用最大出力	4 W + 4 W
データ通信方式	LTE 通信
SIM カードスロット	内蔵 eSIM
対応周波数	Band1、Band8、Band19

使用温度範囲

0 ~ 40°C

保管温度範囲

-10 ~ 50°C

付属品

AC アダプター × 1、オーディオケーブル (φ 3.5 mm ステレオミニプラグ) × 1、リモコン × 1、単 4 形乾電池 × 2、取扱説明書 × 1、はじめにお読みください × 1

リモコン

電源：単 4 形乾電池 × 2


通信方式：赤外線通信


質量：約 50 g (電池込み)

操作距離：8 m


安全にお使いいただくために


ご使用になる方や他の人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

 **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重症を負う可能性が想定される内容を示します。


 **注意** 誤った取り扱いをすると、人的傷害または物的損害※の発生が想定される内容を示します。
※ 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容を示します。

 実行しなければならない内容を示します。

 **警告**

 **本製品をぬらさない**
水ぬれ禁止 感電や火災、やけどの原因になります。



禁止

投げたり落としたりしない

けがや破損の原因になります。

強い衝撃を与えない

感電や故障、火災の原因になります。

高温・高湿になる場所や結露する場所での保管、使用はしない

破損や火災、やけどの原因になります。

風通しの悪いところに置かない



強制

机やテレビ台の上など安定した平らな場所に置いて正しい向きで使用する

不安定な場所や床での使用は、落下や誤って踏みつけることでの破損、けがの原因になります。

本製品はコンセントの近くで、AC アダプターに容易に手が届くように設置する

ケーブルが足に絡まったりしないように配線する

思わぬけがの原因になります。



禁止

本製品を小さなお子様の手の届くところで使用したり保管したりしない

特に付属のケーブルやリモコン、リモコンの電池、細かな部品（ネジ、ゴムなど）をなめたり口に入れたりする危険があります。



禁止

ガンマ波サウンドモードが ON の状態で長時間聞き続けられない

体調に異変を感じた場合は、速やかに使用を中止し、医師に相談してください。

付属のケーブルは誤った方法で使用しない

本製品にケーブルを接続したまま持ち歩く、振り回す、首に巻きつけるなどの行為は、ケーブルの破損や火災、けがの原因になります。

付属の AC アダプター以外は使用しない

付属品以外の AC アダプターを使用すると故障や火災の原因になります。

付属の AC アダプターは本製品専用のため、他の機器に使用しない

感電や火災の原因になります。

変形、破損など異常のあるケーブルや AC アダプターは使用しない

故障や火災の原因になります。

AC アダプターは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない

発熱して火災の原因になります。



強制

AC アダプターは、コンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着して火災の原因になります。また、AC アダプターの刃に触れると感電することがあります。



強制

付属のケーブルや AC アダプターの先端にほこりなどの異物が無いことを確認してから接続する

故障や火災の原因になります。

AC アダプターを抜くときは、ケーブルを引っ張らずに必ず AC アダプターを持って抜く



ぬれ手禁止

濡れた手で AC アダプターに触れたり抜き差ししたりしない

感電の原因になります。



接触禁止

雷が鳴り出したら AC アダプターには触れない

感電の原因になります。



プラグを抜く

万一の場合に、AC アダプターをコンセントからすぐ抜けるようにする

AC アダプターの刃および刃の付近にほこりや金属物などが付着している場合は、AC アダプターを抜いてから乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災、感電の原因になります。

旅行などで長期間使用しないときは、安全のため必ず AC アダプターをコンセントから抜く

火災の原因になります。



禁止

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない

清掃用や潤滑用などの可燃性ガスを本製品に使用すると、スイッチの接点、静電気などの火花、高温部品が原因で引火し、爆発や火災が発生するおそれがあります。



禁止

ベンジン、シンナー、接点復活保護液などを使用しない

感電、変形、故障、火災の原因になります。



分解禁止

分解や改造をしない

感電や故障、火災の原因になります。



強制

リモコンの電池は正しい向きに入れる

プラス極とマイナス極を間違えて入れると、ショートして発火や火災、やけどの原因になります。



禁止

梱包に使用されているクッション材などを幼児の手の届くところや火のそばに置かない

事故や火災の原因になります。



注意



禁止

大音量で長時間聞き続けない

聴力に悪影響を与えることがあります。

本製品が破損したときは、破損部分や破片を触らない

けがの原因になります。また、小さなお子様が破片を触ったり飲み込んだりしないように注意してください。

本製品の内部に異物を入れない

金属類や燃えやすいものなどを差し込むと、感電や故障、火災の原因になります。



禁止

本製品の上に重いものを置いたり家具や足で踏んだりしない

故障や火災の原因になります。

布などで覆われた状態で使用しない

過熱による故障や火災、やけどの原因になります。

塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない

付属のケーブルや AC アダプターは傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない

本製品に異常（音、煙、臭い、発熱、変形、破損など）があるときは使用しない

異常に気付いたらすぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、感電や故障、火災、感電、けがの原因になります。



強制

病院内や医療機器の近くで本製品を使用する場合は、必ず医師や看護師などの指示に従って使用する

ケーブル類のほこりなどは定期的に清掃する

本製品を廃棄するときは、お住いの地方自治体が定める廃棄処分方法に従う

乾電池についてのご注意

本製品では以下の乾電池をお使いいただけます。乾電池の種類については、乾電池の表示をご確認ください。

乾電池：単 4 形アルカリ、単 4 形マンガン



警告



禁止

乾電池が液もれしたときは素手で液をさわらない

- 液が本体内部に残ることがあるため、kkippa カスタマーセンターにご相談ください。
- 液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。



強制

次のことを必ず守る

- 充電しない。
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液もれした乾電池は使わない。
- 使いきった乾電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 新しい乾電池と使用した電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

使用上のご注意

- 次のような場所には置かないでください。
 - 特殊な塗装、ワックス、油脂、溶剤などが塗られている床に本製品を置くと、床に変色、染みなどが残る場合があります。
 - チューナーやビデオデッキといっしょに使用すると、雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。このような場合は、本製品をそれらの機器から離して設置してください。
 - 電子レンジや大きなスピーカーなど、強い磁気を発するものの近く。
- 使用中に本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 本製品のスピーカーは、防磁型ではありません。本製品の上や近くに磁気を利用したカード類は置かないでください。
- 本製品の周りにテレビ以外の金属物を置かないでください。無線機能に影響を及ぼす場合があります。
- 電気通信事業法により、無線モジュールの変更は禁止されています。

保証書

本書は保証期間中のセンドバック方式による修理・交換を無料で行うことをお約束するものです。お買上日（購入時の納品書やレシートに記載の日付）から1年以内に通常の使用の範囲内で故障が発生した場合には、kikippa カスタマーセンターへお問い合わせください。お買い上げ日の確認に必要な場合がありますので、納品書やレシートは大切に保管してください。

保証規定

保証期間：1年

ただし、下記の場合は有償修理となりますのでご了承ください。

- 使用上の誤り及び不当な修理や改造、分解による故障や損傷
- 外部からの衝撃、取り付け及び取り外し時の不備、落下による故障や損傷
- お買い上げ後の移動、輸送などによる故障や損傷
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、ガス害、風害、人災、公害や異常電圧による故障や損傷
- 一般家庭以外（業務利用等での長時間使用）での故障や損傷
- 本書の「警告」「注意」に従わない使用をした場合
- 故障原因が本製品以外の機器による場合

お問合せ先

ピクシーダストテクノロジーズ株式会社

kikippa カスタマーセンター

TEL: 0120-117-715

利用規約

ピクシーダストテクノロジーズ株式会社は、「kikippa 利用規約」（以下「本規約」）を定め、本規約に基づき、kikippa スピーカー（以下「本製品」）を販売し、kikippa ウェブサービス（以下「本サービス」）を提供します。本製品および本サービスをご利用いただく際には本規約の全文をお読みいただいた上で、本規約に同意いただく必要があります。本規約の内容は下記の URL および QR コードから kikippa 利用規約ページでご確認ください。

<https://app.kikippa.com/terms>



お問い合わせ先

kkippa カスタマーセンター

☎ 0120-117-715

9時～18時（土日祝も可）



<https://www.shop.shionogi-hc.co.jp/ContactUs>